



日本人生哲学感情心理学会 第 13 回大会

大会 3 号通信

大会テーマ 働く人のための REBT

～産業・医療福祉・教育それぞれへの実践的活用～

第 13 回大会へのお誘い

今年度の日本人生哲学感情心理学会は、千葉工業大学津田沼キャンパスを会場に開催されます。今回のテーマ「働く人のための REBT」には、働く人全てが REBT の目指す“人生を楽しみ長生きする”ことへの希望が込められています。現代社会は自分自身で心の健康を守らなければなりません。REBT はセルフヘルプの心理療法として、専門家のみならず、幅広い方々に支持されてきました。

産業領域を中心に REBT をどのように活用できるのか研究だけに限らず、今回は実践に重点を置いた大会にしようと思い、副題を“産業・医療福祉・教育 それぞれへの実践的活用”として、基調講演や研修会、分科会を企画しました。

会員同士の情報交換の場として、一人でも多くの会員の皆様にご参加いただければと思います。

立正大学 佐藤哲康

開催日時 : 2009 年 10 月 3 日 (土) 9:30 ~ 16:30 学会認定研修会
10 月 4 日 (日) 11:00 ~ 16:50 学会年次大会

会場 : 千葉工業大学 津田沼キャンパス 6 号館
(JR 総武線津田沼駅 徒歩 3 分 / 新京成線新津田沼駅 徒歩 5 分)

大会スケジュール

10月3日(土) 学会認定研修会

9:00	9:30	12:30	13:30	16:30
研修会 受付	研修会(午前) 大会企画ワークショップⅠ 学会認定 REBT入門コース	昼食・休憩	研修会(午後) 大会企画ワークショップⅡ 学会認定 REBT入門コース	

10月4日(日) 学会年次大会

10:00	11:00	12:00	13:00	13:30	15:00	16:50
大会受付	研究発表 (ポスター)	昼食・休憩 拡大理事会	開 会 式	基調講演 「臨床心理学と私」 岡堂哲雄 先生	休 憩	分科会Ⅰ～Ⅲ (領域別)

※ 大会参加者には 3p、研究発表者には 10p の資格更新ポイント証明書を発行します。

大会参加申し込みについて

大会参加を希望される方は、同封の大会参加費振込み用紙に必要事項を記入し、参加費をご入金下さい。入金確認のために振込み用紙の半券を確認させていただく場合がありますので、ご持参下さい。大会当日の受付も行いますが、混雑が予想されますので予めのご入金をお願いします。

※ なお、一度ご入金されたお金は返金いたしかねますので、ご了承ください。

大会参加費

- ・ 会員 5,000 円
- ・ 一般 6,000 円

学会認定研修会

- ・ ワークショップ 各 3,000 円
- ・ 入門コース 10,000 円

振込先:

郵便局 口座番号 00100 - 3 - 639021
口座名称 日本人生哲学感情心理学会

大会当日のお食事について

会場周辺にはたくさんの飲食店やコンビニがございますので、各自でご準備ください。大学内の休憩室をご利用いただいても構いません。詳しくは大会スタッフにお聞き下さい。

問い合わせ先:

日本人生哲学感情心理学会 事務局
〒156-0043 東京都世田谷区松原 6-39-15 ハウス梅ヶ丘 102 号
TEL & FAX 03-5376-9323 Mail webmaster@j-rebt.org

学会認定研修会 [10月3日(土)]

① 大会企画ワークショップ (各 3 時間)

ワークショップ I (9時30分 ~ 12時30分)

「アメリカにおける危機介入の実際」

齋藤 貞一 (TEAS 代表・シニア産業カウンセラー)

アメリカで広く用いられている危機介入のひとつである CISM (Critical Incident Stress Management)、日本では“惨事ストレスマネジメント”と言われている技法についてビデオを見ていただきながらご紹介します。この CISM は事件・事故・災害などにより生じた人的・物的損害、更には心理的な混乱、動揺などに介入して安定を取り戻すことを目的としています。この技法には多くのグループカウンセリングの要素が含まれています。

ワークショップ II (13時30分 ~ 16時30分)

「グループ REBT の実習 II」

菅沼 憲治 (聖徳大学・学会スーパーバイザー)

REBT は個人心理療法として日本でも広く知られています。海外の文献に目を通してみると REBT は個人心理療法としてはもちろん、集団心理療法の地位を確立しており、その有用性が認められています。日本ではまだまだ認知されておらず、グループ REBT を体験する機会が少ないのが現状です。

昨年の年次大会でも好評を得ましたグループ REBT を実習を通して機会を設けました。当日は数人の参加希望者を募りグループ REBT を行ないます。前回受講された方も、今回初めて受講される方も是非ご参加ください。参加者も観察者も目の前で起こるライブの体験から“今、ここで”の変化に気づくことでしょう。

② 学会企画研修会 (6 時間)

学会認定養成講座 (9時30分 ~ 16時30分)

「REBT 入門コース」

吉田 悟 (文教大学)

アルバート・エリス博士 (Albert Ellis, ph.D.) が創始した REBT (Rational Emotive Behavior Therapy) は、固定観念や思い込みを変えることにより、ゆがめられた感情を健康的なものにし、行動変容を目指します。ABC モデルとして知られるセラピーアプローチは、シンプルかつダイナミックであり、その奥には深い哲学が流れています。短期間で問題の解決に導くと同時に、豊かな人生を送るコツを学ぶ REBT を体験してみませんか。なお、本コースの修了証は、当学会認定資格「REBT 心理士・REBT 心理士補」の受験資格の必要条件になります。入門コースを受講していない会員の皆様、お知り合いに REBT を教えてあげたい方がいらっしゃれば、是非ご参加下さい。

学会年次大会 [10月4日(日)]

① 研究発表 (11時00分 ~ 12時00分)

今年度も研究発表はポスター形式で行います。発表者はREBTについての研究と実践の成果を報告します。口頭発表とは違い、発表者と直接質疑応答ができます。活発な意見交換を期待しています。

② 開会式 (13時00分 ~ 13時30分)

大会準備委員長と学会長の挨拶、日頃より研究・実践活動に努められている会員と学会活動にご尽力されている会員の方に贈る学会賞の授与式を行います。

③ 大会基調講演 (13時30分 ~ 15時00分)

今年度は聖徳大学大学院の岡堂哲雄先生(教育学博士)に「臨床心理学と私」と題した大会基調講演をお願いしました。臨床家、研究者、教育者として長年臨床心理学の世界を牽引してこられた岡堂先生の人生哲学に触れることができる良い機会になると思います。REBTを学ぶ私たちにとって、とても得るものが多いご講演になると思いますので、多くの方々のご参加をお待ちしています。

④ 分科会 [小グループディスカッション] (15時20分 ~ 16時50分)

大会準備委員企画として、小グループに分かれてディスカッションを行う分科会を企画しました。予めディスカッションのテーマは設定しません。REBTを活用されている方、これから活用しようとする方がお互いの意見と経験を交換する場にしたいと思います。

第1分科会 : 企業・キャリア支援

第2分科会 : 教育・福祉

第3分科会 : 医療・看護